



編集発行 羽津北小学校
PTA広報
印刷 阿竹印刷工業(株)

第 8 号

卒業生のみなさんへ



学校長
安達 正秋

八十九名の卒業生の皆さん、卒業おめでとう。心からお祝い申し上げます。

皆さんは、新設・羽津北小学校の第一回の卒業生です。自信と誇りを持って元気に羽ばたいて下さい。

いま、六年間をふりかえってみると、楽しかったこと、つらかったこと、かなしかつたことなど、数々の思い出があることでしょう。私も、皆さんとは一年間のつきあいでしたが、春の修学旅行、秋の野外活動、すばらしい組立体操で見ていたる者を感じさせた秋の運動会、それに一生懸命に校内の整備作業に汗を流し、力をかしてくれた皆さんの姿等、終生忘れられることのできない思い出があります。

いよいよみなさんは四月から中学生です。中学時代は一生のうちで一番心身共に成長するときです。この中学時代をいかに過ごすかによって、皆さんの将来を明るくしたり、暗くしたりする別れ道になります。中学生になると、親や先生から指示をされるよりも、自分で判断して行動することが多くなります。自分で自分の行動に責任を持つことが要求されます。そのためには、一つのこ

とを行うときには、それが価値のあることが、意義のあることを十分考えなくてはなりません。なんとなくやってみてみたこととか、人に誘われてとかいうのでは、大きな失敗をする場合があります。思慮の足りない行動のために、自分ももちろん、他人をも傷つけてしまうことがあります。お父さんやお母さんは、自分の子供がみんな立派に成人して、世の中のためになるような人になってもらいたい、いつも心の中で念じてみえます。皆さんは自分の将来をよく考え、自分というものを本当に大切にしてほしいと思います。

- 「はい」といえる素直な心
- 「ありがとう」といえる感謝の心
- 「すみません」といえる反省の心
- 「おかげさまで」といえる謙虚な心
- 「私がいります」といえる奉仕の心
- 「私が平素念じていることです」

中学校では自ら進んで運動や勉強に励み、その中から喜びや生きがいを見い出して下さい。健康でたくましい中学生になることを心から祈っております。

卒業生のみなさん 卒業おめでとう



会長

伊藤 淳一

卒業生の皆さん、卒業おめでとう。今、卒業の時をむかえ、六年間の小学校生活をふりかえってみると、いろいろな事が思い出されてくると思います。一番楽しかった事は多分修学旅行で、一番大きな出来事は羽津小学校から新しい羽津北小学校に分れてきた事でしょう。ちょうど一年前、机やイスを持って引越してきた時、学校は校舎だけでした。しかし夏にはプールが完成。学校のシンボルである「けやき」の大きな木も植えられ、学校の中にも緑がふえましました。そして完成したばかりの体育館で、羽津北小学校の記念すべき第一回の卒業式が行われ、君たちははじめての卒業生として巣立ってゆくわけです。校歌も出来たばかりだし、在校したのもわずか一年だったので学校に対する愛着が持てないかも知れませんが、第一回卒業生として、羽津北小学校に学んだことを誇りに思って生きていってほしいと思います。

四月からはいよいよ中学生、他人に迷惑をかける人になってほしい

と思います。自分さえよければいい、自分たちだけが楽しければよいというわがままな気持、決められたルールを守ろうとしない気持は絶対に持たないでほしい。そしてさらに進んで相手の立場になつて物を考えられるような大きな気持、思いやりの気持を持った人間になつてようように努力して下さい。

もう一つ、自分の考えを持ち、他人に頼らない人になつてほしいと思います。わからないと思つたらすぐに他の人に答だけ聞いて、自分で考えようとしな人、他の人からいわれないとやらない人、他の人の顔色を見て、自分の意見をいわない人、君たちの中にはこんな人は少ないと思いますが、もしそうだったら、一日も早く「自分でやる人」になつて下さい。しかし先生、両親、友達などの意見や考え方にも、充分に、耳を傾け、話を聞く態度も忘れないでほしいと思います。一年前に別れた羽津小学校の友達といつしよになつて楽しい中学生生活を送つて下さい。



若竹のようにつく生きよ 教頭 田村 節生

卒業おめでとつ。みなさんは六年間の努力が実のり、羽津北小学校の第一回卒業生として、巣立つことになりました。心からお祝いをいたします。

小学校を卒業することは、これからの永い人生の中での、ひとつの区切りです。また、新しい人生への出発でもあります。

みなさんは「竹」をよく知っているといます。竹はやぶの中で何本かが互いに力を合わせて、細い根を張りめぐらせ、いくつかの節をもち、年中緑の葉をつけて、どんな風雪にもたえ、自分の力で雄々しく伸びていきます。決して折れたり、倒れたりはいません。張りめぐらした根と、固い節をもっているからです。

小学校を卒業することは、一つの区切りでもあると共に、竹の節が一つできたことです。

みなさんのこれからの人生にも、雨の日や風の日の雪の日があるように、つらいことや、苦しいこと、かなしいこともあるでしょう。そんなとき、どんなつらさ、苦しきにも負けない「じつとがまん」のできる人間になってほしいと思います。

若竹のように、折れることなく、倒れることなく、たくましく希望に向って、生きぬいてください。

先生の贈る言葉



小倉 弘子 六年間のみなさま、みなさん思い出を胸に、今長い人生の一区切りを迎えました。

それは一つの終わりであると同時に、新たな始まりでもあります。それだけに期待も大きいでしょうが、今まで以上の努力と忍耐も必要です。がんばってください。



堀越 博幸 君達は知っているとしよう。友のことを。君達のみなさんへ、思いを込めて書いておく。

大切な思い出と共に、みなさんには数えきれないほどの明日があります。その一秒でもむだにしないで生きてほしいと思います。



服部真左子 卒業おめでとつ。六年間の思い出を胸に、新たな旅立ちの時ですね。

大切な思い出と共に、みなさんには数えきれないほどの明日があります。その一秒でもむだにしないで生きてほしいと思います。



内山 治男 卒業おめでとつ。みなさん、この六ヶ年の小学校生活の中で育てられた、

たくましい心と体力を土台にして、次の中学校生活に、全力で、はげんでください。



平田 清則 「勝いた通りに」

「勝いた通りに」勝たなければならぬ、ということわざがあります。自分のしたことに、それだけの責任を持たなければならぬ。ということわざです。これから何かをやろうとするときは、このことわざを思い出してください。



生川 和子 卒業おめでとつ。みなさん、六年間の学んだ事を思い出してください。これから中学生になっても一生けんめい運動や勉強にはげんでください。

したことに、それだけの責任を持たなければならぬ。ということわざです。これから何かをやろうとするときは、このことわざを思い出してください。



本田千香子 卒業おめでとつ。みなさん、六年間の学んだ事を思い出してください。

女の子は女らしさ、中学校に進まれたら中学生らしさを大切に、頑張ってください。



岡田ふみ子 卒業おめでとつ。みなさん、六年間の学んだ事を思い出してください。

「やる」と言っています。簡単な事でも続けることは、えらいですが、努力することによって自信と勇気がつきます。



鈴木 栄子 卒業おめでとつ。みなさん、六年間の学んだ事を思い出してください。

「やる」と言っています。簡単な事でも続けることは、えらいですが、努力することによって自信と勇気がつきます。



野呂 和 卒業おめでとつ。みなさん、六年間の学んだ事を思い出してください。

「やる」と言っています。簡単な事でも続けることは、えらいですが、努力することによって自信と勇気がつきます。



桜井美佐子 卒業おめでとつ。みなさん、六年間の学んだ事を思い出してください。

「やる」と言っています。簡単な事でも続けることは、えらいですが、努力することによって自信と勇気がつきます。



主任 達知 和子

本を読み味わうことは、人の考えや生き方を決める上で、大きな力を貸してくれます。読書の輪を、あなたがた一人ひとりの中に広げてください。そして自分の考えをもち、そのことをはっきりあらわせる人になってください。



浮田 守 卒業おめでとつ。みなさん、六年間の学んだ事を思い出してください。

本を読み味わうことは、人の考えや生き方を決める上で、大きな力を貸してくれます。読書の輪を、あなたがた一人ひとりの中に広げてください。そして自分の考えをもち、そのことをはっきりあらわせる人になってください。



杉谷 孝子 卒業おめでとつ。みなさん、六年間の学んだ事を思い出してください。

本を読み味わうことは、人の考えや生き方を決める上で、大きな力を貸してくれます。読書の輪を、あなたがた一人ひとりの中に広げてください。そして自分の考えをもち、そのことをはっきりあらわせる人になってください。



多田美子 卒業おめでとつ。みなさん、六年間の学んだ事を思い出してください。

本を読み味わうことは、人の考えや生き方を決める上で、大きな力を貸してくれます。読書の輪を、あなたがた一人ひとりの中に広げてください。そして自分の考えをもち、そのことをはっきりあらわせる人になってください。



筒井 和子 卒業おめでとつ。みなさん、六年間の学んだ事を思い出してください。

本を読み味わうことは、人の考えや生き方を決める上で、大きな力を貸してくれます。読書の輪を、あなたがた一人ひとりの中に広げてください。そして自分の考えをもち、そのことをはっきりあらわせる人になってください。



平田 佐康 卒業おめでとつ。みなさん、六年間の学んだ事を思い出してください。

本を読み味わうことは、人の考えや生き方を決める上で、大きな力を貸してくれます。読書の輪を、あなたがた一人ひとりの中に広げてください。そして自分の考えをもち、そのことをはっきりあらわせる人になってください。



水谷 裕康 卒業おめでとつ。みなさん、六年間の学んだ事を思い出してください。

本を読み味わうことは、人の考えや生き方を決める上で、大きな力を貸してくれます。読書の輪を、あなたがた一人ひとりの中に広げてください。そして自分の考えをもち、そのことをはっきりあらわせる人になってください。



黒崎 豊美 卒業おめでとつ。みなさん、六年間の学んだ事を思い出してください。

本を読み味わうことは、人の考えや生き方を決める上で、大きな力を貸してくれます。読書の輪を、あなたがた一人ひとりの中に広げてください。そして自分の考えをもち、そのことをはっきりあらわせる人になってください。



角田 朝子 卒業おめでとつ。みなさん、六年間の学んだ事を思い出してください。

本を読み味わうことは、人の考えや生き方を決める上で、大きな力を貸してくれます。読書の輪を、あなたがた一人ひとりの中に広げてください。そして自分の考えをもち、そのことをはっきりあらわせる人になってください。



小林 久美 卒業おめでとつ。みなさん、六年間の学んだ事を思い出してください。

本を読み味わうことは、人の考えや生き方を決める上で、大きな力を貸してくれます。読書の輪を、あなたがた一人ひとりの中に広げてください。そして自分の考えをもち、そのことをはっきりあらわせる人になってください。



本間 和子 卒業おめでとつ。みなさん、六年間の学んだ事を思い出してください。

本を読み味わうことは、人の考えや生き方を決める上で、大きな力を貸してくれます。読書の輪を、あなたがた一人ひとりの中に広げてください。そして自分の考えをもち、そのことをはっきりあらわせる人になってください。



末澤 元宏 卒業おめでとつ。みなさん、六年間の学んだ事を思い出してください。

本を読み味わうことは、人の考えや生き方を決める上で、大きな力を貸してくれます。読書の輪を、あなたがた一人ひとりの中に広げてください。そして自分の考えをもち、そのことをはっきりあらわせる人になってください。



加藤ふみ子 卒業おめでとつ。みなさん、六年間の学んだ事を思い出してください。


本を読み味わうことは、人の考えや生き方を決める上で、大きな力を貸してくれます。読書の輪を、あなたがた一人ひとりの中に広げてください。そして自分の考えをもち、そのことをはっきりあらわせる人になってください。



西村 茂 卒業おめでとつ。みなさん、六年間の学んだ事を思い出してください。


本を読み味わうことは、人の考えや生き方を決める上で、大きな力を貸してくれます。読書の輪を、あなたがた一人ひとりの中に広げてください。そして自分の考えをもち、そのことをはっきりあらわせる人になってください。

伊藤 えり
この6年間でいちばん印象に残っているのは修学旅行とグリーンスクールです。今までになかった楽しさがあつたから…。




父 伊藤 正司
環境の良い羽津北小学校第一期卒業生になり喜んでおります。先生職員の皆様ありがとうございました。

伊崎 くみ
運動会前に練習した、組立て体操、とてもえらかったけど、運動会でやってみて、練習したがいがあったなと思つた。



父 伊崎美恵子
元気に旅立った修学旅行、ふと私の学生時代を思い出しました。子供達もまだいるんな思い出を残して歩いて行くことでしょう。

葛山 尚子
畑川より転校して1年間だけでしたが、よい先生や友達に恵まれ早くも卒業です。心の広い中学生になりたいと思つています。




父 葛山 礼子
6年生からの転入で楽しんでいましたが、たくさんのお友達ができて楽しく学校へいってくれたことを嬉しく思いました。

赤塚 郁哉
グリーンスクールは、ぼくの6年での一番の思い出。自然の中で友達とすごしたうれしき。よい思い出になりました。



父 赤塚八恵子
運動会、障害物競争の、練習を毎日家でして手や足にすりきずを作りながらがんばり、入賞した時のうれしそうな笑顔がいつまでもよい思い出になりました。

小林 義則
修学旅行やグリーンスクールなどたくさん思い出ができました。これからはよい思い出をたくさんつくって行きたいです。



父 小林 照子
6年間通して、良い友達を得られた事を、感謝致して居ります。有りがとうございました。

卒業生

おもいでについて

ひとこと

父母

6年1組

服部 詩子
先生方、6年間ありがとうございました。思い出深い小学校生活を、いつまでも忘れることがないでしょう。




父 服部 健彦
長い間お世話になりました。学校分業で特に思い出多い6年生を送れた事でしょう。いつも思いやりを忘れないで下さい。

森 晃子
先生6年間ありがとうございました。中学生になっても勉強に運動にいつようけんめいがんばります。




父 森 文衛
先日入学したと思ったら、もう卒業になりました。6年間先生方そしてPTA役員の皆様に感謝致します。

伊藤 久美
「小学校生活6年間」と一言でいってもいろんな思い出がつまってる。運動会・遠足…。中学生になっても絶対に忘れない。




父 伊藤喜久子
大きな病気もせず、6年間を過ごすことが出来、多くの先生、と友達に囲まれて、毎日を元気に学校に行けたことを喜んでます。

寺村 浩昭
2泊3日のグリーンスクールがとても楽しい思い出です。



父 寺村 恵子
長いような短い6年間いろいろと有難う御座いました。

伊藤 幸雄
6年間いろいろなことがあつたけれど、このいろいろな思い出をわすれないで中学校へ行きたいと思う。



父 伊藤 久子
6年間、楽しく、元気にすごさせていただいた事が、いつまでも、よい思い出となることでしょう。

坂 倫子
私が一番印象に残っているのは運動会のことです。と競争で一等をとったことです。それが一番心にのこっています。



父 坂 百合
私は、授業参観のことです。子供達から質問をされて答えるのにこまったこと。それが印象に残っています。


田中 寛子
あつという間に過ぎてしまった6年間。でも思い出はたくさん。その小学校生活の思い出を大切に一步一步前進したいです。



父 田中 寿子
この6年間に巡り合った多くの先生や友達との思い出を心の糧として、更に大きく伸びてほしいと願っています。




森山 武
短かく感じられた6年生の生活、今では楽しい思い出でいっぱいです。これからも楽しい思い出をたくさん作っていきます。



父 森山富士美
大き過ぎて転倒し大怪我をしたあの時、今は古くなり少なくなったその自転車にもそろそろ卒業させる頃となりました。

相松 秀典
児童会会長として今年の行動を振り返ると反省するばかりです。羽津北のためにという気持ちが少なかつたのだろう。



父 相松 光子
自分に責任のもてる子になってほしいと願いつつ、6年前の春、希望に胸をくらませて校門をくぐった日の事です。

青木 恵
私は修学旅行、運動会、グリーンスクール、マラソン大会など思い出があります。中学校へ行ってもいい思い出を作りたいです。



父 青木 秀
羽津にお世話になって4年、健康で友達にも恵まれ感謝しております。第一期卒業生となれ、大人になっても忘れないでしょう。

森 朋美
お世話になった先生、ありがとうございます。楽しかった小学校生活。中学にいってもがんばろう。




父 森 孝子
ご卒業おめでとう。心身ともに健康で意志の強い人になって下さい。

荒木美奈子
二つの学校で学校生活をおくったことが1番の思い出になった。羽津小・羽津北小、いつまでもたってもわすれません。



父 荒木 辰巳
5年間の羽津小の思い出と、新しい羽津北小の1年間の思い出を胸一杯に胸に胸の第1回卒業生、おめでとう!!

原 義彦
この6年間で、いちばん印象に残ったことは、修学旅行でした。2日で京都・奈良を回った。とても楽しかった。



父 原 義勝
卒業記念文集を読んで皆それぞれ人生の指針についてそれなりの努力をして目標に向っている心あたが大きみまもりたい。

岩谷 勝
6年生は、楽しいことばかりです。いろいろなことで、先生がたにお世話になりました。どうもありがとうございます。



父 岩谷 道子
卒業おめでとう。6年色々ありましたが、嬉しい時、悲しい時、共に歩いて来たね。新入生スタート精一杯頑張てね。

三村 勝久
新しいプールが出来た。ほくは、3年生から水泳をやっているおかげで、プール開きの時、模範水泳が出来うれしかった。



父 三村 光男
歴史ある羽津小学校を後に、新校舎で学んだこの一年、体もたくましく成長し、卒業出来る喜び、諸先生に感謝します。

松下アンナ
この6年間、いろいろな事があつた。一番大きい出来事は、羽津北小へ転校した事だ。前の小学校よりよい思い出が出来た。




父 松下輝夫・美恵子
6年間のうち二度引越し、一度転校。たいした病気もせず、元気で過ごせた事がなにより感謝です。

高井 麻衣子
6年間、いろいろなことがありました。中学校へ行っても、この思い出を忘れずに、心のひろい立派な人になります。




父 高井 清博
一歩、一歩、努力すること、誠実であることの二つを目標にした6年間、立派にやりとげる事が出来ましたね。

笹川 久美
家の小鳥が玉子を生まれました。もうすぐ巣立ちます。わたしも小学校から巣立つて行きます。小鳥と同じように…。




父 笹川 都
背中のランドセルもつかれたでしょう、ほんとうに苦勞様でした。子供と一緒に君にも卒業証書をあげましょうネ。

田中 一成
6年間どうもありがとうございます。修学旅行やグリーンスクールなどで、いろいろな思い出があります。




父 田中伊志恵
長いほど短かつた6年間その最年長で新しい学校に移り1期生として卒業できるのは生涯の思い出になる事でしょう。

宮田 崇
楽しかった修学旅行やグリーンスクール。開校式や第一回卒業生。こんなきもちような体験は一生忘れられないことだろう。



父 宮田 敏昭
羽津北小学校第1回卒業生について思う。この記念すべき第1回卒業生として卒業することは生涯の記憶に残ることと思います。

杉本 政治
忘れ物をしたことや集団登校ができなかった事などわるい事でしたが楽しい事もいろいろありました。



父 杉本 昭子
楽しかった事、くるしかった事いろいろあつたと思いますが、友達となかよくして、がんばってほしいと思います。



安田 成美江
この6年間で、一番思い出に残っているのは、6年生であった修学旅行とグリーンスクールです。初めての集団生活。




父 安田 清
田んぼにかこまれた環境の良い羽津北小学校。羽津小学校に負けないくらい良い伝統を作ってください。

伊藤 英子
先生、6年間お世話になりました。6年生では、グリーンスクールなど、たのしかった思い出が、印象に残っています。



父 伊藤 照亮
運動会など皆んなで力を合わせて、やったことが一番よかったと思います。6年間、お世話になりありがとうございました。

米村 元明
ぼくは、最も印象に残っているのは修学旅行です。中でも、二条城がよかったです。



父 米村 秀子
この6年間の思い出ふりかえり1年生の時入学した時は、みんなと、いっしょについてくがと思いいい6年間でした。

松川 真一
ぼくににとって運動会や修学旅行は楽しい思い出となった。中学生になったら勉強にクラブ活動にがんばりたい。



父 松川まつ子
いよいよ中学生、不安も有るでしょう。6年間のぬくもりを胸に抱き桜の花と共に大きく元気に羽ばたいて下さい。

宇野美奈子
私は、6年間のうちで一番心に残ったことは、グリーンスクールです。その中でも、キャンプファイヤーが一番楽しかった。
父田 宇野 勝
昨年の秋の対抗運動会が楽しかった。赤・青・黄にわかれての応援が印象的だった。やはりある程度の競争意識は必要だと思う。



油田智美
努力と言う言葉を心に持ち、希望に満ちて一歩一歩前進しよう。
父田 油田 純邦
次女が小学6年を終るに当たり、学校の先生、PTAの方々の御尽力に深く感謝します。素直な娘に育つことを祈っています。



水谷友子
この6年間とてもよかったことは修学旅行やグリーンスクールで楽しくすごしてきた一番心に残るようになっていきたいです。
父田 水谷 正和
健康に恵まれた6年間、父田としてうれしく又各恩師に感謝致します。娘にはこれからも健康、又勉学に精進する事を望んでいる。



高橋賢剛
もうすぐ中学校の門をくぐります。いつまでも、お世話になった、諸先生方のことは、わすれません。
父田 高橋 忠
第1回卒業生になる事を誇りにし、6年間の経験を土台に今後も大きく成長して欲しいと思います。



太田裕志
ほくは、この6年間が一番楽しかったことは、修学旅行です。中でも夜の新祭の面白い物が心に残った。もう一度行きたい。
父田 太田 康正
4年生より入団したサッカーをよくがんばりました。中学生になってもスポーツを通じて良い友達を大勢つくってほしい。



卒業生
おもいでについて
ひとこと
父母
6年2組

伊藤由佳理
先生方、6年間ありがとうございました。この6年間の思い出を忘れず、中学校へ行ってもがんばります。
父田 伊藤 真弓
6年間御世話になりました。由佳理！小学校生活を基礎にして自分で充実した中学生生活が過ごせる様がんばって下さい。



渡辺路代
6年間お世話になった先生方、本当にもうありがとうございました。中学校へ行ってもいっしょけんめいに、がんばります。
父田 渡辺とみ子
修学旅行に行く前の日とても喜びパンを何回も開けたりしめたりうれいので夜なかなか寝なかった。



出口芳
私たち6年生はもう卒業、1年生だったころがつい最近だったようにさえる。中学校へ行っても元気にがんばりたい。
父田 出口 玲子
羽津北小学校の第1回卒業おめでとうございます。運動会の障害物走走は本当に楽しかった思い出になりました。



荒木雅彦
思い出のグリーンスクール、夜ろくに正座をさせられて見回りをした。ほかに修学旅行や運動会いろいろな記念になる。
父田 荒木百合枝
子供から50字で書いてと出され何度も書き直し結局まとまりません。思い出せばハラハラした事だけが強く残る。健康第一よ！



今岡勝貴
新しい学校が出来たときとてもうれしかった。いろいろな仕事をてつたわさだけれどいい思い出だ。
父田 今岡 輝子
小学生最後の運動会点数が出て、とても楽しく見学出来ました。先生・役員の方、生徒の皆さんどうもありがとうございます。



岩間友美
小学校生活の楽しい事を忘れず、中学になってもがんばっていきなさいと思います。
父田 岩間 忠義
6年間よく頑張りましたね。自分の行動に責任を持って、中学校生活をより楽しいものにして下さい。



堀口康恵
入学してもう6年。いろいろな先生や友達お世話になったことは忘れません。中学校になってもがんばります。
父田 堀口 明子
ランドセルが壊れている様な後姿だったのに、もう卒業。6年間たいした病気や事故にもあわず、すごした事、感謝です。



西脇孝一
羽津小と羽津北小が分離し、新しい学校になった。あつという間の一年間だった。ほんとに短かった。
父田 西脇 智子
学校の門をくぐって早や6年間の月日が流れてしまいました。皆さん「初心を忘れず」中学校でもがんばってほしいです。



前原 忠
短かった6年間、いろいろなことがあった。楽しかった遠足、がんばった運動会、心にずっとのこるだろう。
父田 前原富巳子
友達と頑張った運動会。顔をゆがめて走ったり。大きな声で応援した私。精いつばいの姿が、今も目に浮かんで来ます。



吉田早苗
とても楽しかった6年間、中でも印象に残った6年生。楽しかった修学旅行・グリーンスクール・運動会、いつまでも忘れない。
父田 吉田 和子
羽津北小が閉校して、初めての運動会、親も子も一緒になって、のびのびと広い運動場での競技、とても楽しかった。



服部由紀
小学校生活の中で一番心に残ったことはグリーンスクールです。特に野外観察やキャンプファイヤーは忘れられません。
父田 服部 文子
1年生の頃、集合時間に遅れると貴女は玄関でよく泣きました。甘えさせてはと思いつつ校門送った事の幾多！



森 美佳
お世話になった先生方、どうもありがとうございました。小学校での思い出を大切に、中学校でもがんばります。
父田 森 武美
羽津小と分離して今までにない新鮮さに満ちあふれた羽津北小で学ぶことができたことをうれしく思っております。



北田康典
中学生になっても、勉強や運動にはげまないと。小学校での思い出を大切に、中学校でもがんばります。
父田 北田 弘毅
6年間御指導をしていただいた諸先生方、特に羽津北小に変わって第一歩からの1年間、心より感謝の意を表します。



川原由紀夫
6年で初めて男の先生に出会った。先生に合った事がほくには幸せでした。大人になったら水谷先生の様になりたい。
父田 川原 正紀
一生通じての趣味を作り、今までの様に、中学生になっても、人に迷惑を掛けない思いやりのある子であってほしいです。



田中康弘
この6年間で、グリーンスクール・修学旅行、などいろいろな事があったけど、小学校生活のいい思い出として、残しておきたい。
父田 田中 秀明
6年生も後1ヶ月足らずで終えようとしています。でも最後の1年、羽津北で終えた事が、一番の良き思い出となり残る事と思います。



平田恵理
新しい学校での一年間、名残りおしいけど思い出がたくさん出来ました。お世話になった先生方、本当にありがとうございました。
父田 平田 幸子
娘の入学と共にPTA役員となり開校式とプール、体育館2回づつの落成を見守ることが出来大へん幸せに存じます。



相松奈江美
もうすぐ私は卒業する。これも、仲の良い友達にめぐまれて、いろいろな面で、助けられはげましてくれたからだと思います。
父田 相松よう子
卒業おめでとう。6年間健康にめぐまれ、多くの友達でが心身ともに成長できたことを、うれしく思います。



伊藤福美
小学校生活でいろいろな友達のふれ合いがありました。そのふれ合いを大切に中学校へがんばって行きたいと思えます。
父田 伊藤きよ子
最後の小学校生活この1年間新しい学校で、又熱心な先生方に学び本人も充実した1年だった事と思えます。



森 弘樹
この6年間いろいろな先生や友達にであってとてもうれい楽しいこと悲しいこともあったけど中学生になってもがんばります。
父田 森 さき子
卒業おめでとう。小学生生活6年間、色々な思い出を胸におそわった事、勉強、遊びに生かし、中学校へ行ってもがんばって下さい。



相松和生
この6年間、楽しいこと、苦しいこといろいろありました。これからも苦しいときは、忍耐を口ずさんでがんばります。
父田 相松 笑子
羽津北小第1回卒業おめでとう。6年間の楽しい思い出を胸に先生・友達との出逢いを大切に頑張って下さい。



黒田延寿
グリーンスクールに行きいろいろなことを学んだ。ふとんのたみ方ほとんどみんなと協力したからうまくいったと思う。
父田 黒田 敏子
学級通信「なごま」、学校やクラスで何がなわられているのが、手にとる様にわかり10年間(2人の子供)で一番楽しみでした。



後藤正己
この一年間、グリーンスクール・修学旅行、みんなといっしょに、やったこと。これからも、みんなといっしょに、やりた。
父田 後藤 桂子
この1年間に二つもの大役をさせていただいた事が最も印象に残りました。前期学級委員・後期児童会書記と積極的に良かったです。



森 勝雅
グリーンスクールで、友達と協力して、いろいろなことをした。この友情を忘れずに中学校がんばりたいと思う。
父田 森 勝孝
2年生の時の交通事故で命の大切さを改めて考えさせられた。自分の命、他人の命をほんとうに大切にしたい。



荒木幸治
楽しかった6年間。そしてもっとも楽しいのが羽津北小学校の第一回目の卒業生ということ、こうゆうことはもうないでしょう。
父田 荒木かず美
北小学校が開校し、信頼できる先生や友達にめぐり合った事、そして大きな事故も無く卒業日を迎えられる事です。



P T A 役員より



伊藤 一之

六年生の皆さん御卒業おめでとう御座居ます。開校一年の思い出を、胸にみながら、勉強、スポーツ等に進んでがんばって下さい。又今後御父兄のPTA活動に対しても御協力をお願い致します。



平田 幸子

地域全体が一丸となつて押し進めてきた、羽津北小建設への努力が実り、感激の開校式を迎えたのが、まだついでこの間のよゆうな気がします。が、初めての卒業生を送り出すところにいる今、新たな感慨がこみ上げて参ります。PTA活動の前途が注々なのか、多難なのかは計る術はありませんが、いつ、いかなる場合でも会員相互の協力があれば、きっと素晴らしい活躍が期待出来るものと思ひます。第一回卒業生に栄光あれと祈ります。



中川 宏

六年生の皆さん御卒業おめでとう。小学生時代のつみ重ねの上に立派な中学生時代を築いて下さい。PTAの皆様、広報紙の発行にご協力下さいまして、どうもありがとうございました。今後共御指導下さいませようお願いします。



酒井マチ子

御卒業おめでとう。六年間の諸先生方との温かい心のふれあい、良き学友との勉強等、小学校生活で学んだ事を基とし、胸深く記憶にとどめ中学校へと前進して行って下さい。尚、公私共諸先生方会員の皆様には一方ならぬお世話になりましてありがとうございます。羽津北小学校のますますの御発展をお祈りしております。



久志本正彦

誕生一年目を迎える羽津北小学校おめでとう。一人立ち出来る様になつて、第一回卒業生の方、又送る立場の在校生を見られるかと思ひます。と今後の姿うれしく思ひます。他校の手本となる様な羽津北小として下さい。



藤後 洋子

六年生の皆さん、卒業おめでとう。今期一年は、開校式、プール、体育館の落成式といろんな行事が有り心に残ることはかりました。一年間無我夢中でやってきました。今思えば、反省の心はばかりです。



木村 恵子

新設校としてスタートし早いもので一年間があつたという間に過ぎています。学級懇談会、学任行事など、各学級委員長、先生方そしてPTAの皆様方の協力をお願いいたしまして厚く御礼申し上げます。



森 宗一郎

卒業生の皆さん、小學生生活は無事終え、中学生生活に入られ、自分を自覚し、又何事も責任のある人間としての生き方に期待します。



土肥 耕三

本年度、新設校としてスタートし親善ソフトボール大会、救急法実技講習会、九月には初の会員参加種目の運動会等と好評のうちに無事予定行事を終了することが出来ました。これも役員及び会員皆様方の御協力の賜物と感謝致しております。今後共よろしくお祈り致します。



伊藤 光昭

六年生の皆さん卒業おめでとう。中学生になつても小学校で学んだ事を基礎にしてよく学びよく遊びの善し悪しの判断の出来る中学生として自分の事を事した



安田 勝英

この一年間色々な行事に参加させて頂き多くの方々と話し合いが出来ました事を心より感謝致しております。今後の羽津北PTAの益々の御発展を心より祈念致します。六年生の皆さん御卒業おめでとう。スポーツ、勉強、何事にも努力が大切です。



森 幸治

新設、開校にと、あわただしく過ぎたこの一年、曲りなりに、一年間努めさせて頂いたと言えます。御協力のお陰と心から喜んでおります。卒業生の皆さん健康に注意して、何事にも、一生懸命頑張ってください。

お詫び

けやき第三号中に重大な誤りがありました。心よりお詫び致しますとともに次のように訂正させて頂いた致します。2P第一段目「竹こしあきひさ」と3P第一段目「天野聖美」の名前だけ入れかえて下さい。また、写真は上と右下が入れかわつております。これは全て、広報部の責任です。どうも申しわけありませんでした。(広報部)

編集後記

一年の経つのは早いものです。いま本年最後の第八号の編集を終えてホツとしています。年八回もの発行にもかかわりませず、ご協力いただきました皆様には深甚なる謝意を表します。どうか、引き続きご指導をお願いします。(広報部)